

事業所工賃向上計画(令和6年度～令和8年度)

作成日: 令和6年5月6日

1. 事業所の概要

運営法人名称	社会福祉法人 清穂会		
法人代表者職・氏名	理事長 神谷 健		
事業所名	石谷事業所		
施設長名	西尾 昌樹		
サービス種類等 (プルダウンで選択)	就労継続支援B型事業所		
事業所 所在地等	〒501-1106 岐阜市石谷字池田1330番1		
	電話 058-235-6077	FAX 058-235-6078	
	E-mail info@seisuikai.or.jp	担当者 春日井 理也	
法人本部	〒501-1106 岐阜市石谷字池田1330番1		
	電話 058-235-6077	FAX 058-235-6078	
	E-mail info@seisuikai.or.jp	担当者 西尾 昌樹	
定員数 (令和6年4月)	30 名	現員数 (令和6年4月)	33 名
施設の特徴	<ul style="list-style-type: none"> ・当事業所は、平成14年に精神障害者社会復帰施設の一環である、精神障害者福祉工場として設立されました。現状登録者の6割が精神に疾患をお持ちの方です。障害特性に配慮した作業環境において、工業用ウエスのたたみ・選別等の加工及び金属検知器を使用した素材検品作業等を行っています。 ・農福連携推進事業としてバナナ栽培及び6次化を通じ、利用者の新たな作業の創出に取り組んでおります。 		
主要作業の内容	<ul style="list-style-type: none"> ・洗浄済みの工業用リサイクルウエスを汚れ、穴等各アイテムの品質基準に則り選別を行い、たたみ仕上げ・袋詰め及び金属検知器使用による、ウエスに付着した金属片の検査及び除去等を行います。 ・バナナ栽培では、施肥及び灌水、害虫駆除、収穫、出荷準備作業等を行っています。 		

2. 目標工賃月額の設定

水色のセルは自動計算になっています。

【実績額と目標工賃月額】

各年度の目標工賃額は前年度の額以上としてください。

	実績額	目標工賃額		
	令和5年度	令和6年度	令和7年度	令和8年度
年間売上高(①)	27,161,131円	27,400,000円	27,700,000円	27,900,000円
工賃支払総額(②)	10,091,203円	10,170,000円	10,290,000円	10,410,000円
年間述べ利用者数(a)※1	6,565人	6,565人	6,565人	6,565人
年間開所日数(b)	270日	269日	269日	269日
開所日1日当たりの平均利用者数(③)(a/b)※2	24.3人	24.4人	24.4人	24.4人
年間開所月数(④)	12月	12月	12月	12月
平均工賃月額(②/③/④)※3	34,606円	34,734円	35,143円	35,553円

※1 各日の利用者数の総数を入力してください。

※2 小数点第2位以下は四捨五入してください。

※3 円未満は四捨五入してください。

3. 工賃向上に向けた取組方針

これまでの目標工賃の達成状況に対する評価・課題・分析	(これまでの取組・工夫・強み) <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の得手、不得手な部分を探り得意部分を伸ばしていく。 ・体調に応じながら作業提供を行っていく事で、作業意欲の維持を図る。 ・顧客のニーズに対応出来る生産体制の構築を通じ、新規作業の確保。(課題の分析) ・利用者の理解度の確認を行いながら、個々での指導、育成を行い利用者の能力開拓を行うこと。
工賃向上の取組方針	<ul style="list-style-type: none"> ・顧客の新たなニーズに応じ、新規作業のトライアル及び利用者の持つ能力に応じ、生産体制の確立を行い、より効率的かつ幅広く利用者が従事出来る為の作業方法の検討を行っていく。 ・バナナ栽培事業では、6次化商品への取り組みを行いながら、幅広い作業を提供していく。重ねて、バナナ以外の新規作物の試験的栽培の開始による販売アイテムの増加及び販路の開拓。

令和6年度から3か年の具体的な取組方針(年度別)

令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・作業提供を行っていく中で、利用者個々の理解度を確認していく。 ・障害の特性を踏まえながら作業量の向上を図る。
令和7年度	<ul style="list-style-type: none"> ・個々の利用者の強みを見出し伸ばしていく。 ・安定した商品品質の維持に取り組む。
令和8年度	<ul style="list-style-type: none"> ・作業工程の見直し、作業効率の向上を図る。 ・新規商品開発、商品販売ルートの拡大に取り組み新たな作業を提供していく。

4. 主要作業の現状と今後の取組

作業の区分	企業の下請け・自主製品製造販売		
具体的作業名	工業用ウエスのたたみ作業、ウエスの洗濯作業・バナナ栽培		
作業内容、特徴	<p>(作業内容)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・クリーニングされた工業用ウエスを100枚毎にたたみ、結束して出荷する。 ・反物より裁断したウエスの洗濯作業(糊落とし、染色)を行う。 ・ビニールハウス内での施肥及び灌水、害虫駆除、収穫、出荷準備。 <p>(特徴)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・10枚を1束とし、10段重ねて100枚とする。 ・顧客の要望に応じて、穴、汚れ毎に規定の選別を行う。 ・収穫したバナナをA品、B品に選別、出荷準備を行う。 		
年間売上額	27,161,131 円	従事する利用者数	33 名
現状分析・課題	<p>(これまでの取組・工夫・強み)</p> <p>新たなサービス提供の一環として、バナナ栽培事業を通じ、6次化商品を含め幅広い販路の拡大を行ってきた。</p> <p>(課題の分析)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・障害の特性に応じて、作業及び指導の実施を行う。 ・個別作業、作業量等、状況に応じながら対応していく。 ・顧客の品質ニーズに対する組織的な品質向上に向けた仕組み化 		
課題を踏まえた目標・方針	<ul style="list-style-type: none"> ・利用者への徹底した指導、育成による顧客ニーズに対応出来る品質の安定化を目指して行く。 ・利用者個々の現状に応じて通所日数や作業量の具体的な目標を設定し、明確化する。 ・市場リサーチによる栽培品種の決定、栽培方法を確立し、新たな作物の栽培と販路の開拓を通じ、利用者の仕事の創出を行っていく事。 		
目標達成に向けた方針・具体的取組	<p>令和6年度到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作業手順等、利用者個々の理解度の確認の徹底。 <p>(方針・具体的取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々の目標の設定、実施。 		
	<p>令和7年度到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・安定した品質の確保。 <p>(方針・具体的取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者の目標数の確認及び振り返り、目標の見直し等を行う。 		
	<p>令和8年度到達目標</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々の能力開発。個別指導。 <p>(方針・具体的取組)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・利用者個々の得意分野を強化し、新たな目標を設定していく。 		

【関係資料】

- ・施設のパフレット・自主製品の紹介資料
- ・工賃向上計画の内容を説明する補足資料(収支決算書等、必要に応じて添付)